

埼玉中央

SAITAMA
saitama@mainichi.co.jp

さいたま支局

〒330-9550
さいたま市浦和区岸町7の10の14
☎048(829)2961
FAX048(829)2964

熊谷支局

〒360-0041
熊谷市宮町2の122
第一宮町ビル5F
☎048(521)0012
FAX048(520)2208

埼玉西支局

〒350-0042
川越市中原町1の9の1
☎049(222)0518
FAX049(229)1190

埼玉東支局

〒344-0067
春日部市中央6の3の9
☎048(735)9811
FAX048(739)1219

越谷通信部 ☎048(962)2038
川口通信部 ☎048(264)7028
所沢通信部 ☎04(2928)3471
秩父通信部 ☎0494(22)0212

広告は

埼玉毎日広告社 ☎048-864-2521

購読は

☎0120-468-012

支部長内定者は今野氏

埼玉11区 自民深谷支部が紹介

自民党埼玉11区(深谷市、秩父市など)の支部長選定問題で、自民深谷支部は23日、市内で臨時総会を開き、県連が公募で選んだ弁護士、今野智博氏(36)を内定者として紹介した。ただ、今月に自民会派入りした小泉龍司・衆院議員(11区)の地盤・秩父支部からは小泉氏を推す声もあり、なお流動的な要素を残している。

この日は支部員約60

人が出席する中、今野氏が初めて公の場に姿を見せ、支部長内定を拍手で了承された。参加者からは「小泉氏を党本部が支部長に決めるのではないか」「09年の衆院選で党公認候補の支援を巡り県議が分裂した。今回は大丈夫か」などの質問が出た。長沼威県連幹事長らは「支部長を公募で決めると約束したことを守らないと党への信頼をなくす」と理解を求めた。

総会終了後、長沼幹事長は「個人的には、1月ごろには県連として今野氏を党本部に推薦したい」と話した。

【西田真季子】

浦和学院野球部 宮城で支援活動

東日本大震災の被災地を支援しようと、浦和学院高(さいたま市緑区)野球部の36人が22、23の両日、宮城県石巻市を訪れ、宅地跡でゴミ拾いなどのボランティア活動を行った。同校が続けている復興



津波の被害に遭った宅地跡で、がれきなどを拾う野球部のメンバー―宮城県石巻市北上町十三浜で

興発展支援プロジェクトの一環で、森士監督も参加した。部員らは21日夜にバスで同校を出発。23日は、津波の被害にあった同市北上町十三浜の北上中学(富山卓也校長)周辺でゴミを拾った。夜には、今月中に同校に招待して交流を深めた「鹿妻・子鹿クラブ」に練習に取り組んだ。浦和学院の明石飛真主将は「現場はテレビで見るとは全然違ってた。貴重な経験をさせてもらった。つらい思いをされながらも、立ち上がろうとする姿に学ばせてもらった」と話していた。一方、富山校長は「実際に来て、ボランティアしてくれました。【林奈緒美】



元気がんばれニッポン

県立川口高書道部が23日、J口駅東口のキュポ・ラ広場で、「元気をテーマに書道のパフォーマンスを披露した=写真。「東日本大震災の被災者を、少しでも勇気づけたい」と、テーマに選んだ。周囲のデッキ上で100人を超え物客らが見守る中、部員16人は筆を動かしながら「上を向

県立川口高書道部
広場でパフォーマンス

こう「peace」「元気もりもり」5作品に挑戦。最後に縦8枚、横の紙に「元気がんばれニッポン」文字をカラフルな墨で書き上げた。さいたま市から応援に来た中尾加代子さん(74)は「寒風の生徒たちが、力を合わせて作品成させる姿を見て元気をもらえずばらしかった」と話した。

【編沢哲

ピアノ買取

ぴあのぶらす

☎0120(517)666

ピアノプラス

スマス献血キャンペーンを行った。川越市の西武新宿線本川越駅前

県内の放射性物質と放射線量測定

水道水	採水23日	放射線量	測定日時
水道水	採水23日	放射線量	23日午後3時
浄水場名(検査場所)	放射性セシウム	測定値	測定日時
大久保(さいたま市)	不検出	0.048	23日午後3時
庄和(春日部市)	不検出		
行田(行田市)	不検出		
新三郷(三郷市)	不検出		
吉見(吉見町)	不検出		
国の暫定規制値	200		

※県ホームページから
(http://www.pref.saitama.lg.jp/)



献血を訴える牧田投手(右)と斎藤外野手